

研究課題番号	1RF-1902
研究課題名	沿岸堆積物に蓄積した放射性ヨウ素の溶出及び底生魚への移行過程の把握
研究実施期間	平成 31 年度（令和元年度）～令和 2 年度
研究機関名	公益財団法人 環境科学技術研究所
研究代表者名	佐藤 雄飛

1. 委員の指摘及び提言概要

魚類への放射性ヨウ素の移行については、社会からの関心も高い課題であり、メカニズム解明は重要である。沿岸堆積物からの溶出状況、堆積物から底生魚への移動に関して一定の条件下での実測に基づいた成果が得られている。ただ、堆積物から底生魚への移行過程についてはまだ不十分であり、再処理施設の安全性の議論に役立てるにはまだ不足している。底生魚に関して、何を食べているのかという情報は必要不可欠であり、研究組織に海洋生態系に詳しい人材がいるとよかったのではないかと。2 年という短期間の調査では難しいのであろうが、長期的にどのような影響があるのかの示唆が欲しい。

2. 採点結果

評価ランク：B